

Azure OpenAI Serviceをいち早く導入、
業務の効率化を実現し他社よりもビジネス優位に

AI導入支援サービス for Azure OpenAI Service

Azure OpenAI Serviceは、MicrosoftがAzure上で提供している大規模言語モデルを採用した注目のAIサービスです。Microsoft Azureのスペシャリストが、話題のOpenAIを安全かつ効果的に社内利用できるように、アセスメントや導入支援をいたします。

ジェネレーティブAIの加速とお客様が抱える課題

近年、人に代わって新しいコンテンツを生み出すジェネレーティブAIの利用が加速しています。特に、OpenAIが提供するChatGPTを始めとする大規模言語モデル (LLM) は一般の消費者や法人にまで活用の広がりをみせています。しかしながら、実際の導入を検討する現場部門では以下のような課題に直面しています。

- トップダウンで現場に導入すると指示だけがおろけてきて、具体的にどのように導入を検討していけばよいか分からない
- 全社展開にあたり、ITリテラシーの低いユーザーに向けてどのように利用促進を行えばいいか悩んでいる
- 急いで社内利用整備を行わないと、各現場部門での野良利用が加速する
- セキュリティ仕様など、サービスを本当に業務利用して問題ないか心配である

業務利用するならAzure OpenAI Service

Azure OpenAI Serviceは、OpenAIと戦略的パートナーシップを締結しているMicrosoftが、OpenAIのLLMにAzure独自の機能を追加したサービスです。事業で使用するシステムにAIを組み込む際に求められる、高いサービスレベルやセキュリティ機能が充実しています。また、AIの浸透は社会的な影響や責任の所在など倫理的な課題もまだ多く残っています。Microsoftは責任あるAIの基本原則（プライバシーとセキュリティ、透明性、公平性、信頼性、多様性、説明責任）を掲げており、お客様が安全にAIを活用できるよう取り組んでいます。



エーピーコミュニケーションズは、Microsoftの

「Data & AI(Azure)ソリューションパートナー」に認定されており、

広範な経験と実績を持ってお客様を支援します。

「何から始めればいいのか分からない...」 AI導入支援サービスはそんなお客様に最適です！

エーピーコミュニケーションズは、Microsoft AzureのData&AI分野でのソリューションパートナー認定を取得しており、Azure OpenAI Serviceに知見のあるエンジニアが多数在籍しています。社内検証やこれまでのお客様への導入実績等により多くのノウハウを持っており、これからAzure OpenAI Serviceの導入を検討しているが何から始めていけばよいか分からないお客様に対して、以下の支援をいたします。

IT投資企画の立案のご支援

ChatGPTは、文章生成や要約、翻訳など社内業務を効率化する様々なユースケースで利用できます。また、Azureのその他サービスと連携することで、ナレッジデータベースの作成と検索なども可能です。

世間で流行っているからといって闇雲に導入をするのではなく、以下に記載の計画を立案しステークホルダーと合意を取りながら進めていくことで、効果的なAI活用が可能となります。

- 導入目的の整理
- 効果測定方法の策定
- コスト算出と今後のスケール計画

利用におけるガイドライン整理の支援

AIはうまく利用すれば大きな業務効率の改善になる一方、使い方を誤れば情報漏洩や誤情報を拡散してしまう可能性もあります。そのためには、利用サービス仕様を把握し、ガードレールとなる社内ガイドラインを策定、利用者に認知してもらうよう準備を行う事が非常に重要です。

エーピーコミュニケーションズでは、既にAIの社内活用を始めています。それらの知見も踏まえ、お客様の環境に即したガイドライン整備の支援を実施します。

システム構築支援

社内業務効率に特化したシステム（例えば、チャットボットや文章検索システムなど）や、データ分析業務への組み込み、既存システムへの連携など、様々なユースケースに応じたAzure OpenAI Serviceのシステム構築支援を実施します。

効果的なプロンプトによる回答精度の向上や、APIへの認証、ネットワーク閉域化、監査ログの収集などセキュリティや監査を意識した設定なども考慮することで、安心したAI環境をご利用頂けます。

Azureだけじゃない！マルチクラウドに点在するデータも Azure OpenAI Serviceで分析します！

Azure OpenAI Serviceは、充実したサービス仕様によりエンタープライズなシステムにも取り入れやすいです。一方で、IoT、マルチクラウド、オンプレミス、エッジなどデータリソースは現在増加の一途をたどり、Azure OpenAI Serviceのインプットとして利用したいデータがそれぞれ点在し、管理や移動コストなどに頭を悩ますケースも存在します。

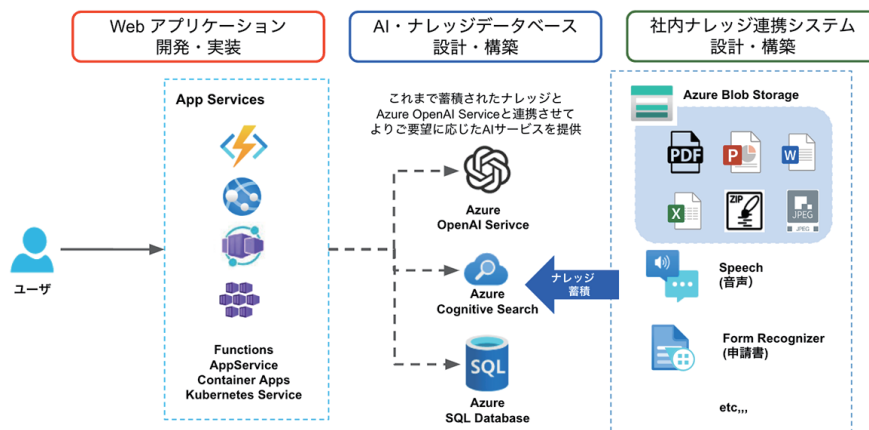
エーピーコミュニケーションズでは、マルチクラウドのデータインフラのマネージドサービスである「Aiven」を用いた「Azure OpenAI Service 導入サポート for マルチクラウド」も展開しています。AivenのApache KafkaやApache Flinkなどに代表される分散データストリーミング・ETL・データパイプラインを構築し、Microsoft AzureのSynapse AnalyticsやDatabricksなどデータウェアハウスへ統合することで、企業が抱える様々なデータをAzure OpenAI Serviceに連携することが可能です。エーピーコミュニケーションズでは、Azure OpenAI Serviceを活用したいが、点在するデータソースにお困りのお客様に対して、アーキテクチャ設計や構築などの技術的支援もいたします。

サービス詳細

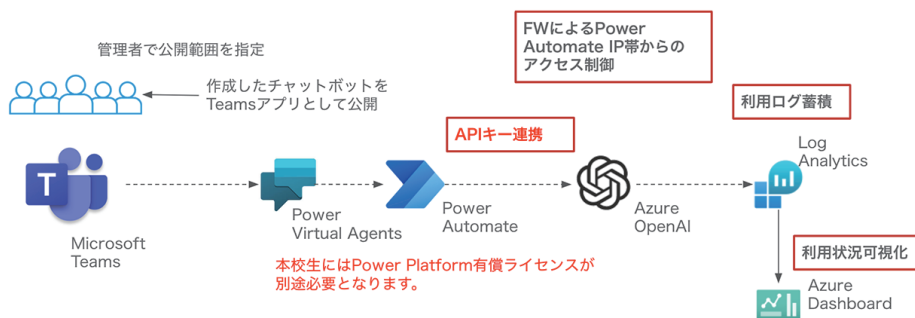
IT投資企画の立案支援	1ヶ月～ 概ね1ヶ月程度を想定
利用におけるガイドライン整理の支援	1ヶ月～ 概ね1ヶ月程度を想定
システム構築支援	2ヶ月～ システム規模や構成により変動します

費用はシステム規模や構成により変動しますので個別見積りとなります。

システム構成例のイメージ



Azure OpenAI Serviceとナレッジデータベースを連携させたWebサービスのアーキテクチャ例



TeamsとAzure OpenAI Serviceを活用したチャットボットアーキテクチャ例